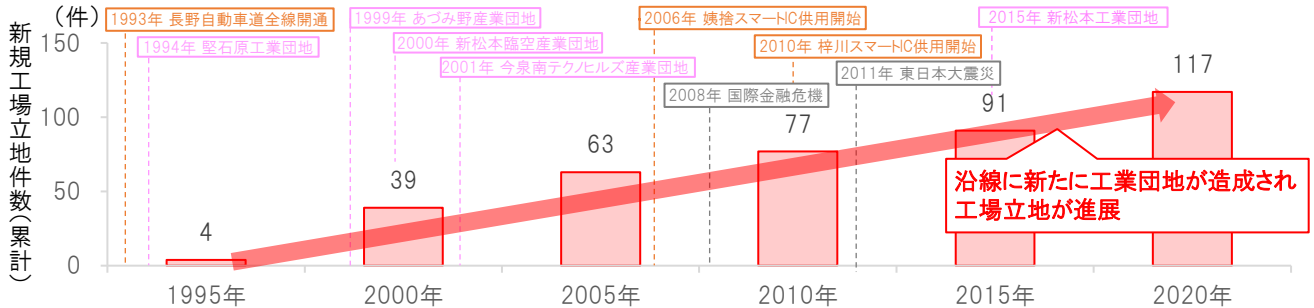


沿線地域で進む工場立地

- 地域の開発が促進され**新規工場立地が進展**
- 沿線の安曇野市・松本市・塩尻市では、**固定資産税の税収が最大で1.8倍増加**

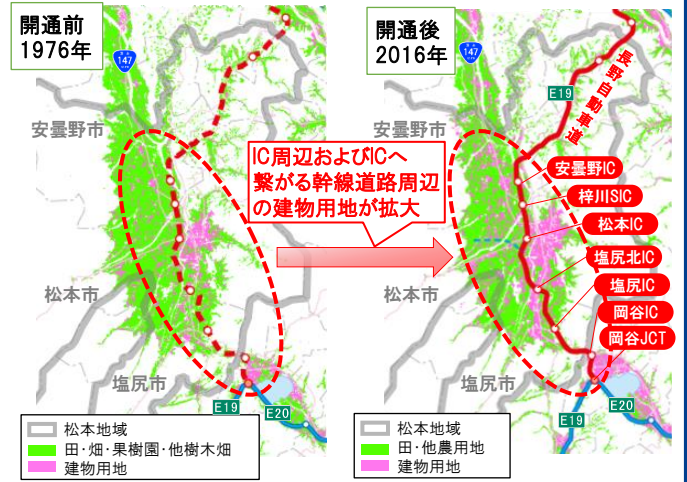
沿線地域(松本地域※)の新規工場立地件数(累計)



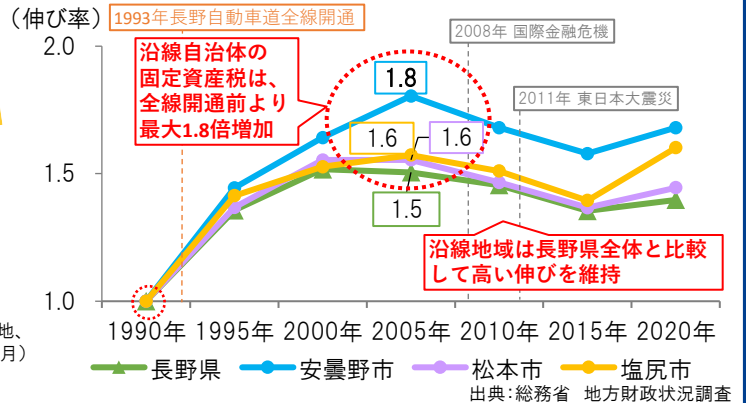
沿線地域(松本地域)の工業団地の立地



沿線地域(松本地域)の土地利用の変化



沿線自治体の固定資産税の伸び(1990年=1)



沿線自治体の声



ICを起点とした幹線道路整備が短期間で計画的に進められました。長野自動車道の沿線は農地がほとんどでしたが、工場・ショッピングセンターや住宅・物流施設等が建つようになりました。固定資産税の税収の伸びにもつながっていると思います。進出した企業からは、「長野自動車道が整備され、物流が容易となり、全国どこへでもアクセス可能」という立地のよさに関する声を頂いています。